

ロータリー財団地区補助金報告書

提出日 2025年 1 月 14 日

RI2720地区 R財団

地区補助金委員会 御中

プロジェクト 承認番号 : DG2563849-9 クラブ名 : 別府ロータリークラブ
プロジェクト名 : 子どもたちや親子で～地震に備える防災体験フェア～

プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何が、いつ、どこで実施されたかを簡潔に説明してください。

地震体験車「ユレルンダー」(午前のみ)

防災VR、非常食の試食、仮設避難所体験、ドローン体験など

講話「親子で防災ワークショップ」(①11:00～ ②13:00～)

令和6年12月15日(日)10時00分～14時00分

〒874-0910 別府市石垣西1丁目2-24 別府市立境川小学校(体育館等)

2. このプロジェクトの恩恵を受けた人々の数はどのくらいですか。

参加者 約220名 (ローアリアン除くスタッフ協力者等 約60名)

3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けましたか。

プロジェクトはどのような人道的又は教育的なニーズに応えましたか。

地震や災害に対する正しい知識を身につけ、実践的な防災行動を学ぶことを楽しみながら体験する場が提供できた。

親子での参加のほか、地域消防団や防災士会などの協力により地域全体での防災意識を高めることができた。

4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加しましたか。

16名

5. これらのロータリアンは何を行いましたか。

プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも2つ挙げてください。

開催準備のほか、学校、県、市、教育委員会、地域関係機関等への開催案内と後援、協力依頼や相談、打ち合わせ。

当日は、各ブースでの参加者への説明やコミュニケーション、子どもたちへの体験フォロー。

6. 協力団体が関与している場合、その団体の役割は何でしたか。

【BUILD OITA ビルド大分(おおいた建設人材共育ネットワーク)】

①ドローンサッカー操作体験 ②バックホウロボット操作体験 ③ゲーム感覚で学べる映像災害メタバース

④地震・津波・土砂災害の様子を体験できるVRゴーグルを設置した。

【境川防災士会】①災害写真パネル展示 ②避難体験ゲーム(お菓子配布)

【境川消防団】①消防車展示(試乗)

証明の署名

本報告書に署名することで、私の知る限りにおいて、地区補助金の資金が管理委員会の指針に準拠し認められた項目にのみ使用され、ここに記された全ての情報が事実であり、かつ正確であることを認めます。補助金資金の全ての支出の領収書を、地区に提出しました。また、私は、本報告書に関連して提出した写真は全て、RIの所有物となり、返送されないことも理解しています。私は著作権を含めこの写真の全ての権利を所有することを認め、時と場所を問わず、いかなる方法、また現在知られていない媒体または後に作成される媒体において、使用料なしで写真を使用する取消不能な許可をRIとロータリー財団に与えます。これには必要であれば、RIの独自の裁量により写真に修正を加える権利が含まれます。また、RI及びロータリー財団が、ウェブサイト、雑誌、冊子、パンフレット、展示、その他の推進資料において写真を制限なく使用できる権利も含まれます。

クラブ名: 別府ロータリークラブ

ロータリーの役職: 会長

署名:

山名 健太郎

署名日:

2025

年

1

月

10

日

提出日 2025年 1 月 14日

RI2720地区 R財団
地区補助金委員会 御中

プロジェクト 承認番号 : DG2563849-9 クラブ名 : 別府ロータリークラブ
プロジェクト名 : 子どもたちや親子で～地震に備える防災体験フェア～

受益者記述書又はクラブ責任者報告書（新聞記事や写真等を貼付してください。）※別紙あり（計5枚）
記事や写真をプロジェクトの概要が分かりやすい方法であれば本紙以外で報告されても構いません。









災害用トイレの仕組みを学ぶ来場者＝別府市石垣西の境川小

防災、食やトイレで
子どもに伝える
別府ロータリー
【別府】子どもたちに防
災を身近に感じてもらう
と、別府ロータリークラブ
(山名健太郎会長)は15日、
別府市石垣西の境川小で、
体験イベントを開いた。

肉じゃがやパンなどの防
災食を実際に試食できるブ
ース、ドローンを操作でき
るブースなどを並べた。
災害用トイレの仕組みと
使い方の実演では、便座に
袋をつるし、中に吸水材を
準備するタイプを紹介。来
場者が興味深そうに講義を
聞いた。(中谷悠人)

別府RCが防災体験フェア開催

もしもの地震などに備え

VRや非常食、仮設避難所など



子どもたちがゲーム感覚で楽しみながら防災について学んだ

別府ロータリークラブ（山名健太郎会長）は、子どもたちや親子で地震に備える防災体験フェアを15日午前10時、市立境川小学校体育館などで開催し、多くの人が参加した。

8年前の熊本地震の際には、被災した熊本の子どもたちを招く取り組みもしたが、今の小学生は当時の体験をしていないまたはあまり覚えていない。今年はじめには能登半島地震が発生、南海トラフ巨大地震も懸念される中、体験型のイベントで防災について考えてもらうきっかけにしようと初めて実施。国際ロータリー第2720地区の地区補助金事業

を活用。別府市、境川地区防災士会なども協力。実践的な防災行動を楽しみながら学ぶことで、地域全体での防災意識を高めるのが目的。

おおいた建設人材共

有ネットワークBUI LD OITAが協力し、VR（バーチャルリアリティ）ゴーグルをつけて「おおいた防災VR」の地震編などを体験したり、災害メタバース河川災害編

でゲーム感覚で学んだりドローンサッカー、GPS搭載のバックホウ型ロボットを操作して土砂撤去の体験をした。

防災士会は、段ボールをガレキに見立てて、障害物を作った。

安全を確保しながら進むと、ゴールではお菓子がもらえるブースを設置。また、非常食の展示・試食、防災グッズの展示・使用体験、仮設避難所体験、防災講話があり、参加者は防災・減災に必要な知識を体験しながら習得した。

さらに、外では地震

体験車「ユレルンダー」も登場。震度6弱の揺れを体験。机が大きく揺れ、モニターの中では家具などが倒れる様子も映し出され、体験した人は「ものすごく揺れる」「これはヤバイ」などと話した。

山名会長は「能登半島地震などもあり、子どもたちに体験することで行くのか分らない災害に備えるきっかけにしてもらいたい。多くの人が防災意識を高めるきっかけになればと思います」と話した。

非常食の
試食ができるよ



防災グッズ展示
使用体験



震度7を
体験しよう

BEPPU
ロータリークラブ
社会奉仕事業
Grant Projects 2024

地震に備える

防災体験フェア

子どもたちや親子で

2024 雨天決行 駐車場 ※駐車場は、境川小学校のグラウンド東側をご利用ください。

12/15 日 境川小学校(体育館)
10:00~14:00
別府市石垣西1丁目2番24号

主なプログラム ※変更となる場合あり

- 地震体験車(ユレルンダー)
- 最新VR体験
- ドローンサッカー / バックホウロボット操作体験
- ゲームしながら学べる! 災害メタバース(河川災害編)
- 非常食の試食 防災グッズ展示
- 防災講話(防災アドバイザーワークショップ)
1回目...11:00~/ 2回目13:00~

操作
体験

講話参加者には
防災グッズプレゼントがあるよ!

※数に限りがございますので
予めご了承ください



VRゴーグル(Oculus GO)



BUILD OITA VRヘッドセット(Oculus GO)



土木の現場をバーチャル体験できる360°動画



おおい防災VR(地震編・津波編・土砂災害編)

ドローンサッカー



BUILD OITA



ゲームしながら学べる!!
災害メタバース
【河川災害編】

GPS搭載バックホウ型ロボット



GPS搭載バックホウ型ロボット

BUILD OITA



離れた場所でもモニターを見ながら操作も可能

★「おおい建設人材共育ネットワークBUILD OITA」さんの協力を得て行います。

主催：国際ロータリー第2720地区 別府ロータリークラブ (TEL0977-23-9000)

後援：別府市/別府市教育委員会

※当日は、運営・マスコミ・メディアの撮影・取材・配信を予定していますので、あらかじめご了承ください。

Rotary
BEPPU

